

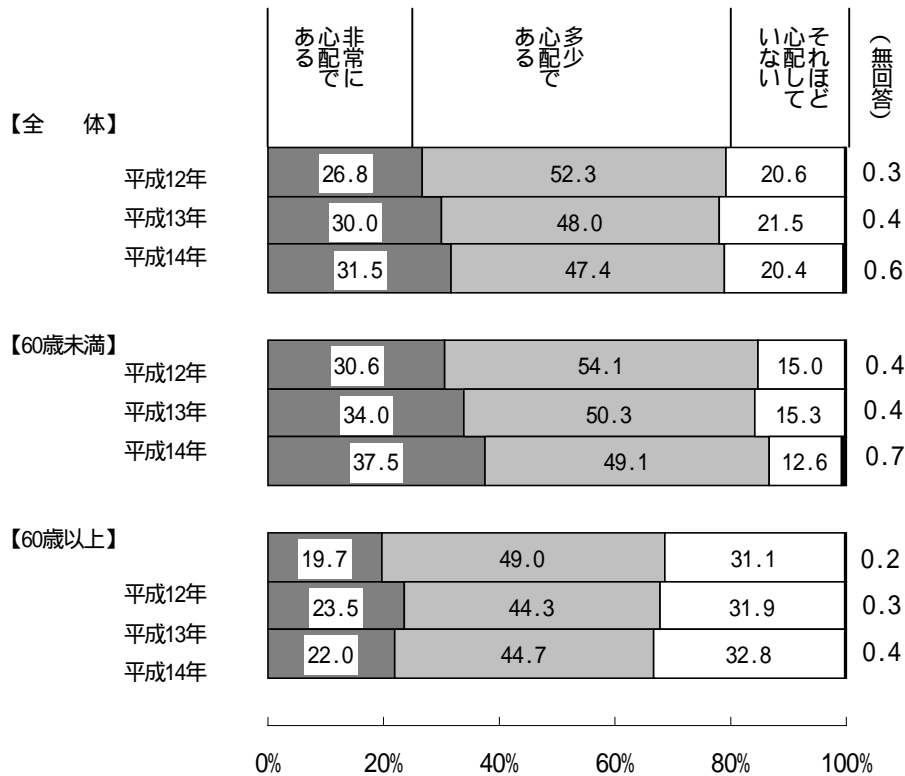
老後の生活

1. 老後の生活への心配

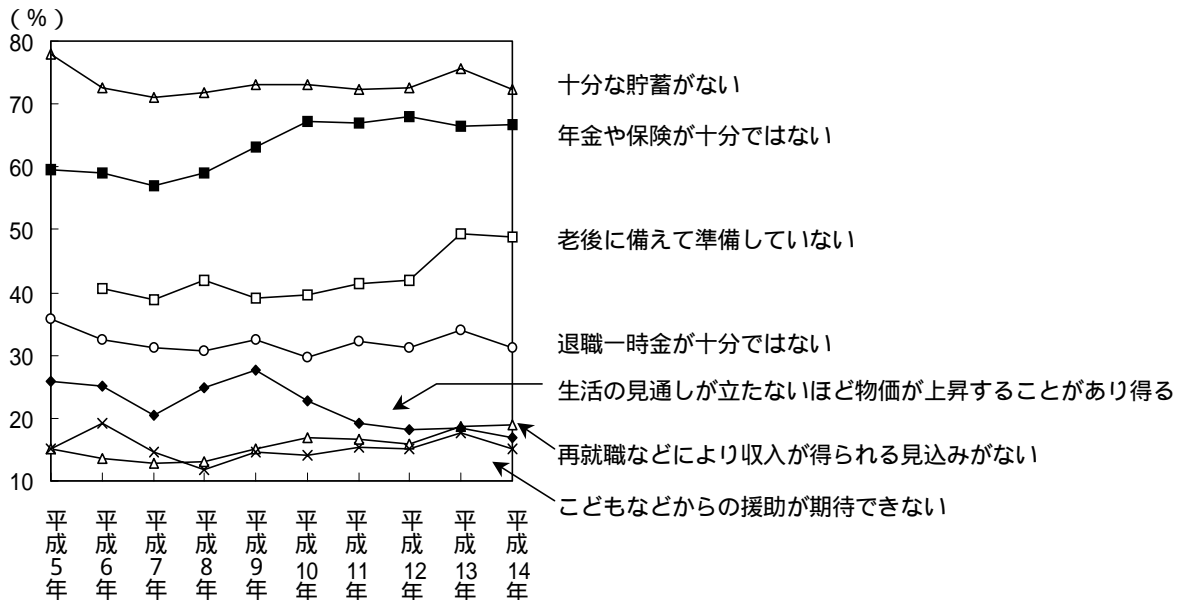
- ・ 老後の生活について「心配である」としている世帯^(注)の割合は、引続き8割近くの水準となっている[図表13]。
- ・ 世帯主が60歳未満の世帯では、「心配である」とした世帯が設問開始(平成4年)以来最高水準となった。これは「非常に心配である」とした世帯が増加したため[図表13]。
- ・ 「心配である」としている世帯の7割近くが「十分な貯蓄がないから」、「年金や保険が十分ではないから」をその理由に挙げている[図表14]。

(注)「心配である」世帯は、「非常に心配である」世帯と「多少心配である」世帯の合計。

(図表13) 老後の生活への心配<問30>



(図表14) 老後の生活を心配している理由(世帯主年齢60歳未満、複数回答)<問32>

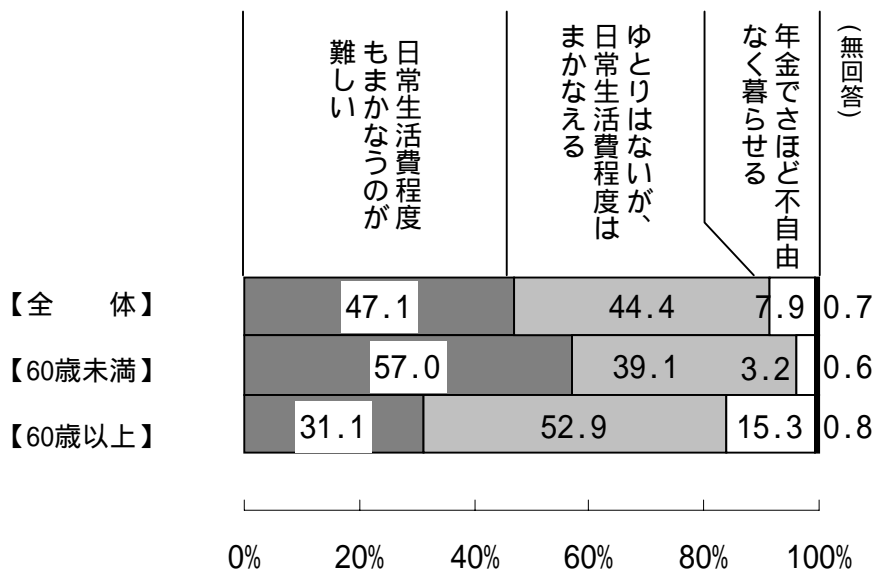


2. 年金に対する考え方

- 年金（公的年金・企業年金＜個人年金は除く＞）で老後の必要資金をまかなえるかとの質問に対して、引続き9割以上が年金だけでは「ゆとりはない」^(注)と回答した。特に世帯主が60歳未満の世帯では、「日常生活費程度もまかなうのが難しい」とした世帯が6割近くに達している[図表15]。
- 「ゆとりはない」とした理由について、世帯主が60歳未満の世帯では、3分の2が「支給金額の切り下げ」を、また半数強が「支給年齢の引き上げ」を挙げた。一方、世帯主が60歳以上の世帯では、3分の2が「医療・介護費用の個人負担の増加」を挙げ、前年との対比では「支給金額の切り下げ」が増加した[図表16]。

(注)「ゆとりはない」は、「日常生活費程度もまかなうのが難しい」と「ゆとりはないが、日常生活費程度はまかなえる」の合計。

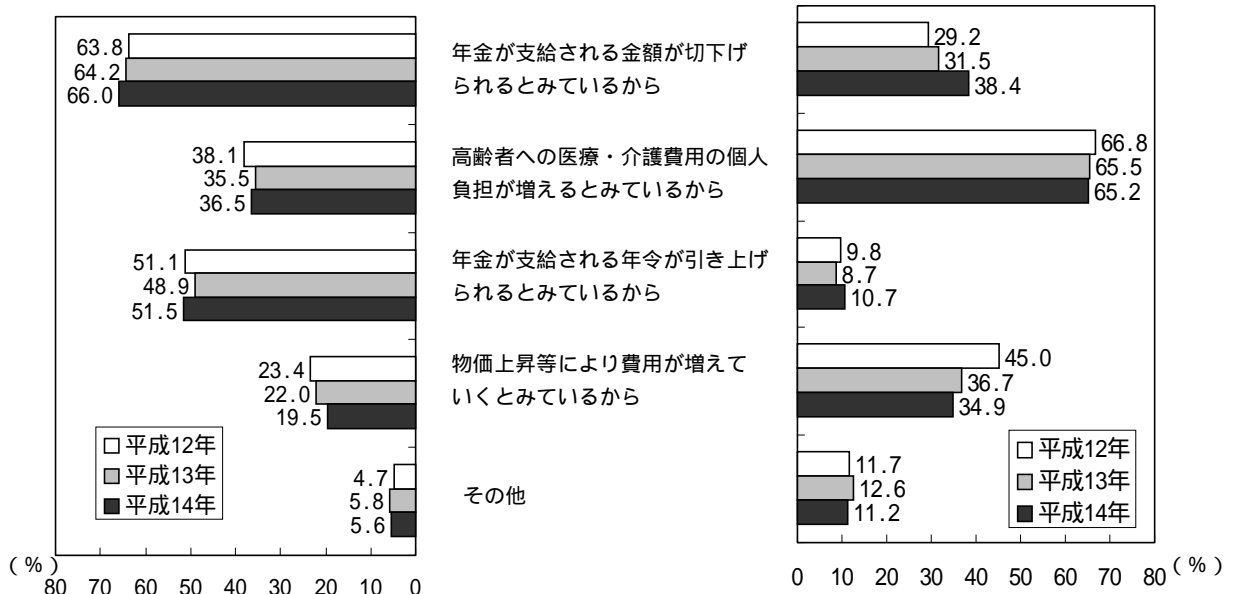
(図表15) 年金に対する考え方<問33(a)>



(図表16) 年金だけではゆとりがないと考える理由(複数回答)<問33(b)>

(世帯主年齢60歳未満)

(世帯主年齢60歳以上)



以上